

2020年3月31日

各位

東京都千代田区内神田二丁目12番5号  
株式会社ビーマップ  
代表取締役社長 杉野 文則  
(東証 JASDAQ : 4316)  
問合せ先：取締役経営管理部長 大谷 英也  
(電話 03-5297-2181)

## Wi-Fi を活用したオーダーシステム特許取得等のお知らせ

この度、株式会社ビーマップ(本社：東京都千代田区、代表取締役：杉野文則)は、Wi-Fi を活用した飲食店オーダーシステムに関する発明を日本国特許庁に申請し、特許原簿に登録されたことをご報告いたします。

本発明の名称は「携帯端末無線 LAN オーダーシステム、携帯端末無線 LAN オーダーシステムの制御方法、携帯端末無線 LAN オーダーシステムのプログラム及び記録媒体」です。この特許を使用することにより、お客様自身のスマートフォンを活用した飲食店のオーダーシステムを構築することができます。

昨今、外食市場は人手不足により従業員の確保が難しい状況が続いており、従業員の負担を減らすため専用端末を利用したオーダーシステムが導入されつつあります。

本特許の技術を活用すると、飲食店は Wi-Fi アクセスポイントを導入するだけで、専用端末を使用することなく、お客様のスマートフォンをオーダー端末として活用できます。

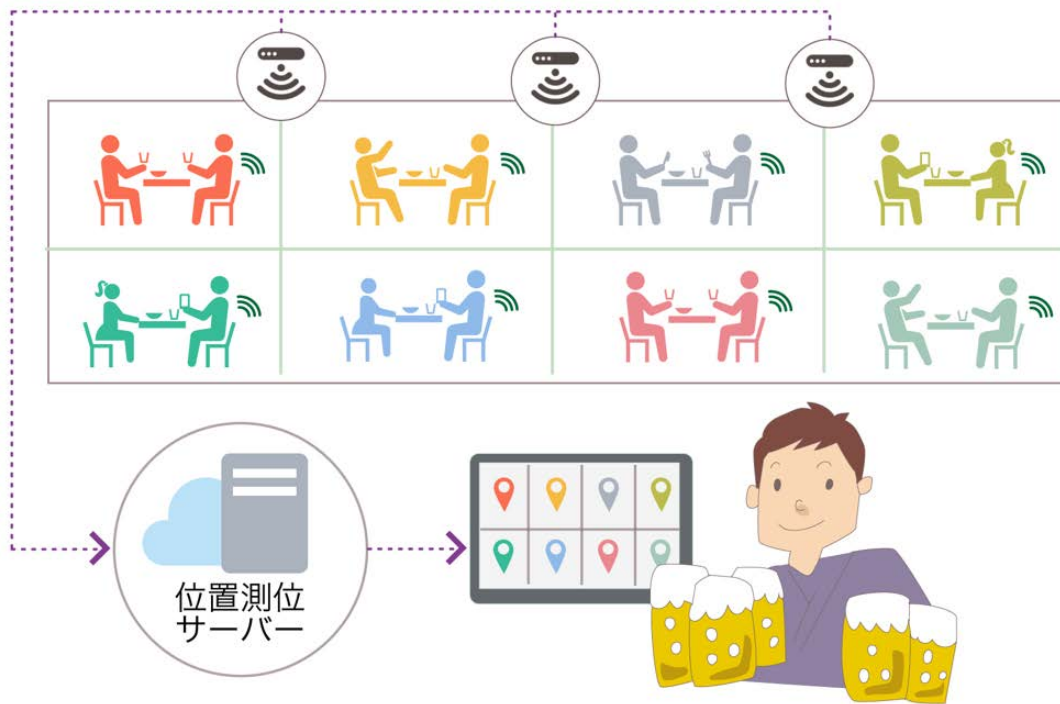
### 【特許の基本】

従来、飲食店のオーダーは、店舗スタッフに直接注文を伝えたり、専用のオーダー端末から注文したりしていました。本特許の技術を活用すると、お客様は自分のスマートフォンを店舗に備え付けの Wi-Fi アクセスポイントの SSID に接続することにより、スマートフォン上にメニューを表示してオーダーすることができます。また、お客様は、飲食のオーダーにとどまらず、在店中にインターネットもご利用になれます。



### 【特許の応用 1】

店舗は、Wi-Fi の電波の強弱を利用した測位により、どの席からのオーダーなのかを判別することができます。お客様の位置が特定でき、配膳が効率化します。



### 【特許の応用 2】

店舗は、お客様のスマートフォン固有の MAC アドレスを記録することにより、お客様が前回何をオーダーしたかや、過去の来店履歴を知ることができます。

同様にお客様は、過去のオーダー履歴から、過去オーダーしたお気に入りのメニューを簡単にオーダーできます。



### 【特許の応用3】

フードコートのような複数店舗の集まる場所では、Wi-Fi アクセスポイントにあらかじめ用意した複数あるSSIDを選ぶだけで、お客様のスマートフォンをそれぞれのお店ごとのオーダー端末に変身させることができます。

また、オーダーした料理が出来上がったときも、お客様自身のスマートフォンを呼び出し端末として利用できるため、呼び出し端末を別に用意する必要がありません。



### 【特許の応用4】

Wi-Fi アクセスポイントのスマートフォン MAC アドレス検知機能により、本サービスを一度でも利用いただいたお客様が店舗周辺に再度お越しになった場合、プッシュ配信でメッセージをお送りして、お客様に入店を促すことができます。また、店舗内においても、お客様の店舗滞在時間に応じ、食後デザートのお勧めや次回利用時のクーポン発行などのメッセージをプッシュ配信することが可能です。

※プッシュ配信は事前にお客様の許諾を得る必要があります。

#### ① 近くを通ると



#### ② 来店すると



#### ③ 2時間経過



## ■特許に関する情報

発明の名称：携帯端末無線LANオーダーシステム、携帯端末無線LANオーダーシステムの制御方法、携帯端末無線LANオーダーシステムのプログラム及び記録媒体

特許番号：6671764

特許権者：株式会社ビーマップ

発明者：杉野 文則、白井 利顕、馬谷 聡

出願番号：特願 2014-152443(P2014-152443)

出願日：2014(平成 26)年 7 月 25 日

登録日：2020(令和 2)年 2 月 29 日

## ■今後の展望

当社は、Wi-Fi のソリューションを提供する企業であり、この特許により、Wi-Fi の活用範囲を広げたいと考えております。

具体的には、このソリューションを外食オーダーシステムを提供する企業に採用を働きかけることと、当社が販売する Wi-Fi アクセスポイント「IgniteNet」(イグナイトネット)の付加価値サービスとして提供することを考えております。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ビーマップ 広報担当

電話：03-5297-2180

メール：contact@bemap.co.jp

ビーマップは、交通、通信、放送、流通、外食と社会の  
インフラになるサービスを高度な技術で支えています

